



2018年10月10日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

駅&街の魅力が詰まった限定オリジナルマンガを、駅で限定配信 「山手線×LINEマンガ ~マンガを読んでおでかけしよう!~」 キャンペーンを実施します

JR東日本は、山手線の各駅改札口付近に設置したLINE Beaconを活用し、「山手線×LINEマンガ ~マンガを読んでおでかけしよう!~」キャンペーンを実施します。LINE株式会社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」の利用者に、電子コミックサービス「LINEマンガ」の編集部が手掛けた“駅と街の魅力が詰まった限定オリジナルマンガ”を山手線8駅（全9話）で配信します。

改札を通過するお客さまへのLINE Beaconを活用した情報配信は、日本の鉄道事業者として初めての試みとなります。「山手線」を舞台に、「LINE」「マンガ」という親しみやすい手段を使って多くの方々に新しい体験をお届けし、駅と街の活性化および沿線の魅力向上を目指します。

またJR東日本とLINE株式会社は、今後もオンラインとオフラインを掛け合わせた新しい価値の創出を目指し、連携を続けていきます。

1 概要

山手線内の限定8駅（以下、実施駅）で、「LINEマンガ編集部」が手掛けた、実施駅とその周辺の街の魅力を伝える限定オリジナルマンガを配信します。駅の改札付近に設置したLINE Beaconを活用することで、実施駅で実際に乗り降りするお客さまに限定でプッシュ配信することが可能となります。

キャンペーンサイト <http://www.jreast.co.jp/ekitabi/chisanatabi/2018yamanote/linemanga/>



2 実施期間・実施駅

【2018年10月11日（木）13:00頃～2018年12月11日（火）23:59】

まず2駅で配信を開始し、上記実施期間中4回に分けて実施駅を追加していきます。

- 第1回配信 10月11日（木） 池袋駅・五反田駅
- 第2回配信 10月22日（月） 新橋駅・高田馬場駅
- 第3回配信 11月1日（木） 田町駅・代々木駅
- 第4回配信 11月12日（月） 御徒町駅・田端駅

※配信開始時間は、状況により前後する場合があります。

※上記実施駅以外に設置されたLINE Beaconからも、キャンペーン情報を配信します。

※配信終了は、全駅共通で12月11日（火）23:59です。

3 利用方法

- ① ご利用には、「LINE」アプリがダウンロードされたスマートフォンまたはタブレット端末が必要です。また、「LINE Beacon」の設定がオンになっている必要があります。

＜「LINE Beacon」設定の確認方法＞

「LINE」アプリ起動→[設定]→[プライバシー管理]→[情報の提供]→[LINE Beacon]

- ② Bluetooth をオンにして、「LINE」アプリを起動してください。
- ③ 実施駅の改札を通過してください。
- ④ 「LINE」アプリ内の画面上部に表示されるバナーをタップしてください。
- ⑤ 利用規約に同意後、「LINE マンガ」のLINE 公式アカウントを友だちに追加してください。
- ⑥ 表示されたリンク先から、「山手線×LINE マンガ」をお楽しみください。

4 配信コンテンツ

① 「月曜から金曜の男子高校生」

作 者：森つづみ

内 容：みっともなく、まぶしい、ぼくらの日常！諭吉・光井・新渡戸・夏目は、いつも一緒の仲よし4人組。何かの形に似た雲に心底笑ったり、駄菓子のおいしさが最強だったり…。尊き日々にもまた出会う、等身大の青春コミック！

連 載：本編は、LINE マンガにて隔週金曜日更新

<https://manga.line.me/product/periodic?id=Z0000094>

実施駅：池袋駅、新橋駅、代々木駅、御徒町駅



© Tsubumi Mori / LINE

② 「ぐるぐるてくてく」

作 者：帯屋ミドリ

内 容：方向オンチなキミと歩く道は、“遠回り”でも優しくて——。「散歩部」所属の女子高生、葵と歩。公園の大木、ガード下の看板…なんてことない街の景色も、ふたりならきらきら輝いて見える、徒然散歩ダイアリー！

連 載：本編は、LINE マンガにて連載予定

実施駅：池袋駅、五反田駅、高田馬場駅、田町駅、田端駅



© Midori Obiya / LINE

5 LINE Beacon について

LINE Beacon は、LINE 株式会社が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」上で、街中などに設置された Beacon 端末からの信号情報と連動して、ユーザーとコミュニケーションを行うことができるサービスです。JR 東日本では、山手線とその内側エリア内全 36 駅の改札口付近および山手線新型車両 E235 系の各車両内に設置しています。



山手線新型車両 E235 系

※一部、駅改良工事等で設置されていない改札があります。

36 駅 114 改札

※2018 年 9 月時点

■山手線 について

都心をぐるりと走る山手線は、一周 34.5km。名称が誕生したのは 1901（明治 34）年、環状運転が開始されたのは 1925（大正 14）年です。ウグイス色の路線カラーでおなじみですが、かつてはブドウ色やカナリア・イエローの列車が走っていました。山手線全 29 駅の乗車人員は、1 日平均約 540 万人（2017 年度統計）です。

JR 東日本東京支社では、2014 年より「検索より、探索。」をキャッチフレーズに山手線周辺エリアのまちあるきの魅力を紹介する「FUN! TOKYO!」を展開しており、現在も、「FUN! TOKYO!～ココロも動かせ!山手線～」キャンペーンが開催中です。発見!山手線の魅力「ぐるり山手線シールラリー」（10 月 1 日（月）～12 月 7 日（金））をはじめ、山手線エリアを楽しむためのイベントが盛りだくさん。この秋、山手線エリアの魅力を発掘しにでかけませんか？

※発見!山手線の魅力「ぐるり山手線シールラリー」キャンペーンサイト

<http://www.jreast.co.jp/ekitabi/chisanatabi/2018yamanote/>



ロゴマーク

■LINE について

LINE 株式会社は、コミュニケーションアプリ「LINE」を機軸として、コミュニケーション・コンテンツ・エンターテイメントなどモバイルに特化した各種サービスの開発・運営・広告事業に加え、Fintech 事業、AI 事業などを展開しています。ミッションに「CLOSING THE DISTANCE」を掲げ、世界中の人と人、人と情報・サービスとの距離を縮めることを目指しています。

※LINE 株式会社 公式サイト <https://linecorp.com/ja/>

■LINE マンガ について



「LINE マンガ」は、アプリや「LINE」上で気軽にマンガ作品が楽しめるスマートフォン向け電子コミックサービスです。国内の出版社・レーベルから提供いただいているマンガのほか、「LINE マンガ編集部」が手がけるオリジナル作品を 2015 年 7 月より「無料連載」にて展開しております。それらの作品は自社レーベル「LINE コミックス」として LINE Digital Frontier 株式会社発行のもと、全国の書店および

各電子ストアで発売しており、これまでに 33 作品（電子版限定含む）を刊行しております。購入特典として当該マンガ作品の電子版コミックスをダウンロードできる点や、LINE スタンプを無料でダウンロードできる点が大きな特徴となっております。

※LINE マンガ WEB ブラウザ版 <https://manga.line.me/>

※キャンペーンの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.jreast.co.jp/ekitabi/chisanatabi/2018yamanote/linemanga/>

※本キャンペーンは予告なく内容の変更・中止を行う場合がございます。